

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和4年1月21日（金）

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.37

文責：松永 尚子

四小集会を行いました。（リモート）

19日（水）に、四小集会を行いました。今回は、給食委員会と放送委員会が発表でした。新型コロナウイルスの対策のため、今回もリモートでした。

まず、給食委員会からは、1月の四小スキルアップの「給食のマナー」について、劇をしてくれました。黙食の仕方やはしの持ち方などについて、わかりやすく説明してくれました。

次に、放送委員会からは、お昼の放送の聞き方について劇で説明してくれました。放送委員会はお昼の放送で、楽しいクイズを出してくれます。でも、黙食しなければならないので、クイズには、心の中で答えなければなりません。

委員会活動は、学校の潤いだと思います。みんなが、学校生活をお互いに協力し合って、楽しく過ごしていくために必要なものです。学校で主体性や自主性を育むための大切な機会だと思います。子どもたちが四小をもっとよくするために、「こうしたい」「あれをやりたい」の声を大切に、さらに盛り上げたいと思います。



おすすめの本をしょうかいします。

1階の生活科の前の掲示板には、今、1年生と4年生の「おすすめの本紹介」がはってあります。自分が読んだ本で、ぜひ、みんなに紹介したいものを、おすすめのポイントを交えて紹介してありました。



わくわく、どきどきするような紹介文になっています。やっぱり読書はいいですね。まだまだ寒い日が続きます。お家で読書はいかがでしょう。

みんな大きくなったね。

2年生は、生活科で「あしたへジャンプ～大きくなった自分のことをふりかえろう・しらべよう・まとめよう～」の学習をしています。19日（水）に教室を見に行ったら、一人一人が、大きな紙に自分の等身大の絵と赤ちゃんのときの絵を描いて、比べていました。「わあ、こんなに大きくなったんだね」と、思わず声が出ました。子どもたちは、日々、成長しているんだと、改めて思いました。みんな、いっぱい食べて、いっぱい遊んで、いっぱい学んで、いっぱい運動して、どんどん成長しようね。



放課後子ども教室お世話になっています。

四小の放課後子ども教室は、月曜日と木曜日に行っています。今年度前半、新型コロナウイルスの対策で、きずな解放子ども会学習会を休止していたときは、放課後子ども教室もお休みとさせていただいていました。今回は、南関町教育委員会から「ぜひ実施してほしい」というお願いがあり、スタッフの方々が続けてくださっています。現在、リスクレベルが上がって、「同居家族が体調不良のときは、スタッフの方も自宅待機」ということになり、人数が少ないときもありましたが、協力して行っていただいています。子どもたちが楽しく活動できるように様々な工夫をしてくださっています。17日（月）には、音楽室で、コロナ対策で学年を分けて、「ふくわらい」を行っていただきました。子どもたちは、とっても喜んでいました。今後、コロナがどうなるのか、たいへん心配され、スタッフの方々も気を遣われることがたくさんあると思いますが、どうぞよろしく願います。

